

ご協力をお願いします。 ※車でのご通行にはう回路(緑、橙)をご利用ください。交通規制中はコースの横断はできませんのでご了承ください。(横断可能ポイントを除く。)

一般道規制時間 2016 3/13(日) 6:30ごろ～15:30ごろ

首都高速規制時間 2016 3/13(日) 5:00ごろ～16:00ごろ

横浜駅東口・みなとみらい周辺 ①とちのき通り西～⑨パシフィコ横浜前
6:30ごろ～9:50ごろ

区間(コース)	規制時間
①とちのき通り西～②ポートサイド中央(海側)	6:30ごろ～9:40ごろ
②ポートサイド中央～③栄町(海側)	7:40ごろ～9:50ごろ
④中央市場入口～⑥市場	7:50ごろ～9:50ごろ
⑤橋本二丁目～⑥市場	7:50ごろ～9:50ごろ
⑥市場～⑩みなとみらいトンネル	7:50ごろ～9:50ごろ
⑩みなとみらいトンネル～⑫臨港パーク入口	6:30ごろ～9:50ごろ
①とちのき通り～⑦臨港パーク入口	6:30ごろ～9:50ごろ
⑧展示ホール北～⑨パシフィコ横浜前	6:30ごろ～9:40ごろ

横浜赤レンガ倉庫・山下公園周辺 ⑨パシフィコ横浜前～⑭山下橋
7:50ごろ～15:30ごろ

区間(コース)	規制時間
⑨パシフィコ横浜前～⑩サークルウォーク	7:50ごろ～15:30ごろ
⑩サークルウォーク～⑪横浜税関前	7:50ごろ～15:30ごろ
⑪横浜税関前～⑬開港広場前	8:00ごろ～15:20ごろ
⑬開港広場前～⑭山下橋	8:00ごろ～15:20ごろ

横浜スタジアム・横浜中華街周辺 ⑪横浜税関～⑬開港広場前
8:00ごろ～10:30ごろ

区間(コース)	規制時間
⑪横浜税関前～⑫相生町一丁目～⑬開港広場前	8:00ごろ～10:30ごろ

山下ふ頭・本牧ふ頭周辺 ⑭山下橋～⑰横浜港シンボルタワー
8:10ごろ～15:10ごろ

区間(コース)	規制時間
⑭山下橋～⑮B突堤入口(海側)	8:10ごろ～15:10ごろ
⑮B突堤入口(海側)～⑰横浜港シンボルタワー	8:20ごろ～14:50ごろ
⑰横浜港シンボルタワー～⑱錦町	8:20ごろ～14:50ごろ
※首都高速湾岸線本牧ふ頭入口	5:30ごろ～16:00ごろ

本牧・根岸・磯子・金沢周辺 ⑰錦町～⑲鳥浜町
8:20ごろ～12:30ごろ

区間(コース)	規制時間
⑰錦町～⑱小港橋～⑲間門(海側)	8:20ごろ～11:30ごろ
⑲間門～⑳八幡橋(海側)	8:40ごろ～11:40ごろ
⑳八幡橋～㉑新中原南側(海側)	8:40ごろ～12:10ごろ
㉑新中原南側～㉒鳥浜町	8:50ごろ～12:30ごろ

大会に伴い閉鎖される首都高速道路等ランプ

横羽線	横浜公園出口(ベイブリッジ方向)	5:00ごろ～10:40ごろ
狩場線	横浜公園入口(横浜駅方向)	5:00ごろ～10:40ごろ
	新山下出入口(ベイブリッジ方向)	5:00ごろ～15:20ごろ
湾岸線	本牧JCT～幸浦 各出入口 東西線	5:30ごろ～16:00ごろ

横浜横須賀道路金沢支線 並木出口(ベイブリッジ方向)から先通行止

- 大会開催に伴い、交通規制が行われます。
- 大会中のコース周辺は交通渋滞が予想されますので、車両でのお出かけはご遠慮ください。
- 一部バスに運休や経路変更がありますので、ご注意ください。
- 競技中、横断可能ポイントを除き、コースの横断はできません。現場の整理員の指示に従ってください。
- 競技の進行状況によっては、規制時間が延びる場合があります。
- 高速道路上およびふ頭での観戦はできません。
- 歩道橋での立ち止まるとの観戦はできません。
- 郵便物や宅配便などの配達に影響が出る場合があります。

コース沿道や会場付近で、無人航空機(ドローン・ラジコン飛行機など)を飛行させることはできません。

見破れ!!オレオレ
電話でお金を要求する
息子はサギ!?
神奈川県警察

神奈川、この街を守る新しい力を。
神奈川県警察官募集
フリーダイヤル 0120-03-4145
http://www.police.pref.kanagawa.jp/

交通規制に関する問い合わせ先 [受付時間] 年中無休 8:00～21:00

横浜市コールセンター TEL 045-664-2525

大会全般に関する問い合わせ先 [受付時間] 平日及び 3/12 9:30～17:00
3/13 6:00～16:00

横浜マラソン組織委員会事務局 TEL 045-651-0666

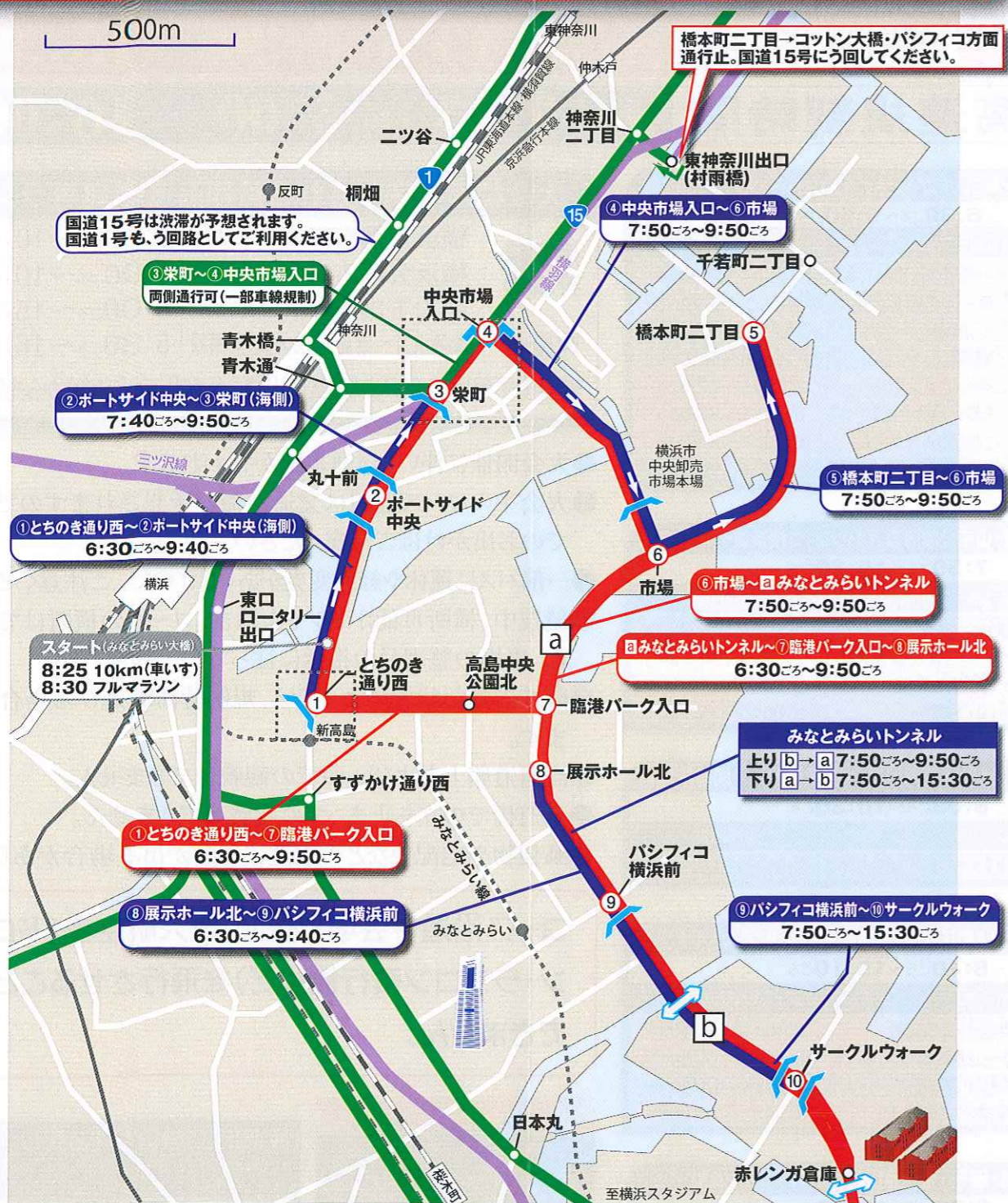
YOKOHAMA 2016 MARATHON 横浜マラソン

ホームページ http://www.yokohamamarathon.jp/2016/ マラソンに伴う交通渋滞情報は (公財)日本道路交通情報センター TEL 050-3369-6614

主催/横浜マラソン組織委員会 主管/横浜市陸上競技協会 後援/文部科学省/観光庁/(公財)日本体育協会/朝日新聞社 神奈川県警察

拡大詳細図

横浜駅東口・みなとみらい周辺拡大図



横浜赤レンガ倉庫・山下公園、横浜スタジアム・横浜中華街周辺拡大図



とちのき通り西交差点付近拡大図



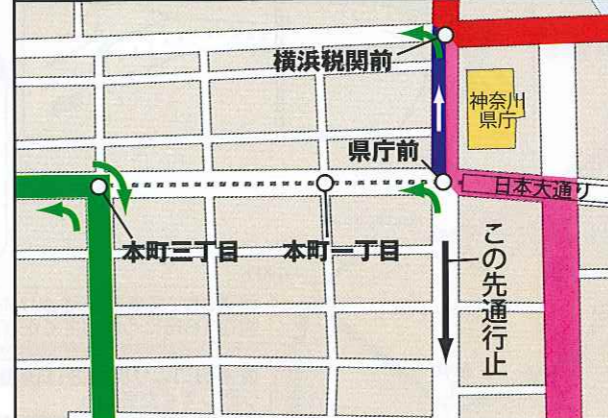
栄町交差点付近拡大図



横浜スタジアム前交差点付近拡大図



県庁前交差点付近拡大図



凡例

- 両側交通規制
- 片側交通規制
- 首都高速道路等
- う回路
- 準う回路
- 横断可能ポイント
(歩道橋)
- 横断可能ポイント
※横断出来ない時間帯があります

磯子区生活支援センターでは、こころの病をお持ちの方々、そのご家族、また地域の方のメンタルヘルスサポートをいたします。

相談支援

メンタルヘルスに関する相談をお受けいたします。

専門スタッフによる電話・来所しての面接相談の他に、精神科医による相談（予約制）もお受けしております。

（面接で得た個人情報を、承諾なく第三者に提供することはありません。）



生活支援

夕食、入浴、洗濯、インターネットの各種サービスを提供しています。



場の提供

フリースペース（居場所）を提供しています。自宅以外で過ごす場、交流・仲間作りの場としてご活用下さい。各種プログラムもご用意しております。

【利用対象者】

横浜市在住で、こころの病をお持ちの方、ご家族や支援者の方

【開館時間】

午前9時から午後9時まで

【休館日】

毎月第2火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は翌日が休館となります。

【交通のご案内】

- ・京浜急行「屏風浦」駅下車 徒歩約2分
- ・JR「磯子」駅から、市営バス（64・70・78系統）または神奈中バス（64系統）で「屏風ヶ浦駅前」下車 徒歩約3分
- ・JR「根岸」駅から、市営バス（78系統）で「屏風ヶ浦駅前」下車 徒歩約3分



【設置】横浜市
 【運営】公益財団法人横浜市総合保健医療財団
 【指定管理期間】平成23年4月1日～平成33年3月31日

〒235-0023
 横浜市磯子区森4-1-17 3階
 横浜市磯子区生活支援センター
 TEL: 045-750-5300
 FAX: 045-750-5301

磯子区生活支援センター機関紙 10号

うえるかむ

■発行日：平成27年11月
 ■発行責任者：磯子区生活支援センター所長 福山 修三
 ■URL http://yccc.jp/seishin/lifesc_isogo.html

住み慣れた 町 で暮らす

～Recovery（リカバリー）を信じて～

精神障害では、精神疾患（統合失調症やうつ病等）の症状等により、生活において様々な困難が生じます。病状によっては長期の入院を余儀なくされ、退院し町で生活することに不安を持つ方もいらっしゃいます。

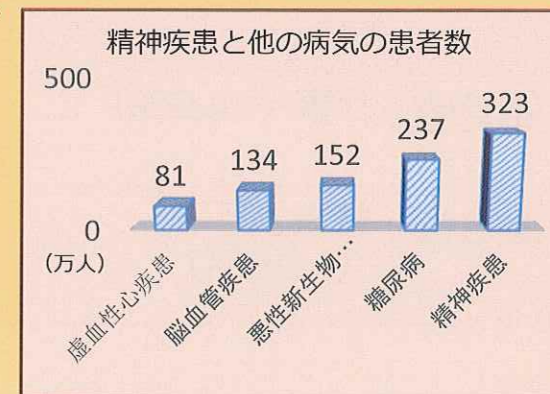
リカバリー（Recovery）とは、疾患の症状や副作用によって生活に制限があっても、希望を失わず、自分自身を信じ、主体的に生活を考えることです。

今回は、地域で暮らす皆さんに「楽しみ」や「大変なこと」について、アンケートのご協力を頂きました。生活支援センターの業務と共にご紹介いたします。

コラム①精神疾患は特別か？

右図は、その他の病気と精神疾患の患者数を比べたグラフです。精神疾患は「がん」の2倍以上の患者数となっています。平成20年の調査では精神疾患は323万人、うち統合失調症は79.5万人とされています。

実は精神疾患は決して特別な病気ではなく、だれもが罹患する可能性がある病気といえます。



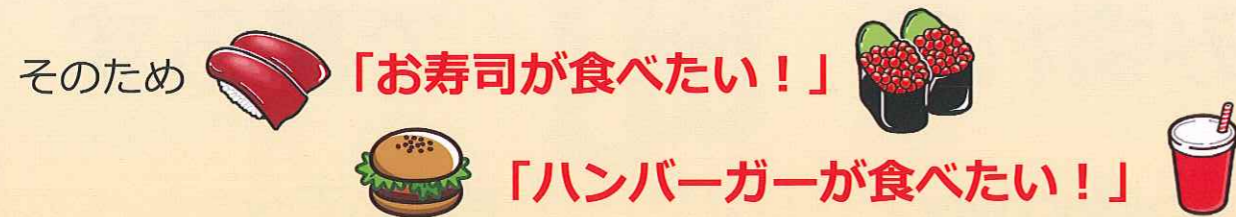
【平成20年 傷病別の医療機関にかかっている患者数の年次推移（厚労省）】をもとに作成

■町で暮らすまで・・・

精神疾患を理由に入院している方32万人のうち、20万人強の方が、1年以上の入院生活を送っています。こうした方の中には、住むところや支援体制が整えば、退院できる方も多くいらっしゃいます。

磯子区生活支援センターでは、そのような方々を対象に、退院の準備や退院後の生活を、お手伝いさせて頂く事業を行っています。

入院生活が長くなると、退院することが大きな変化にもなりますので、不安になることも少なくありません。



等、まずは希望を伺いながら、一緒に外食をし、町での生活に対する不安を軽減しながら、退院に向けてお手伝いさせて頂くこともあります。

☆うえるかむ第10号発行記念特別企画☆



町で暮らす皆さん **50** 人に聞きました！ ～あるあるRanking! Top3～

	楽しいこと	大変なこと	気をつけていること
第1位	趣味 (59.6%)	対人関係 (47.3%)	睡眠・休息を取る (25.4%)
第2位	仕事 (14.9%)	家事 (18.2%)	生活リズムを整える (18.6%)
第3位	寝ること (10.6%)	仕事 (14.5%)	薬をきちんと飲む (15.3%)

(自由記述欄に書かれた意見)

- ・作業所では、いろんな仕事があって楽しい
- ・仕事帰りに寄り道するのが好き
- ・仲間とワイワイするのが楽しい
- ・人見知りで上手く話せない
- ・相手との距離が難しい
- ・カフェでひとりでコーヒーを飲むことが楽しい
- ・睡眠と食事の時間を削らないことが大切

・・・etc

■アンケートから考える

アンケート結果を見ると、趣味等楽しみを持ちながら、睡眠・生活リズムを整えることが、再発の予防につながり、町で生活していく上で大切なポイントなようです。

一番楽しいことの設問に対し、仕事が第2位に入っているということは、疾患により、仕事が出来なくなった時を乗り越え、以前のように働ける喜びを感じているからかもしれません。

コラム②日中はどうやって過ごしているの？

障害福祉サービスの中には、就労に向けて必要な対人スキルや生活リズム等を整えるための日中活動を支援するサービスがあります。「将来は就労したいから、働くための準備がしたい」、「まずは自宅以外に安心して過ごせる場所が欲しい」等、ご本人の希望に合わせて、サービスを利用されています。

生活支援センターでもフリースペースやプログラムを開催しており、好きなようにお過ごしになられています。



生活支援センターでのプログラムの様子

コラム③出前講座やってます！

磯子区生活支援センターでは、精神障害についてご理解頂けますよう、関係機関・町の会合に出向いて講座を開催しています。合わせて、生活支援センターの機能についてもご説明いたします。ご希望がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

こちらまで ☎045-750-5300

(第2火曜日をのぞく9:00~21:00)

平成 27 年度磯子区明るい選挙推進 講演会映画会

入場 無料

申込不要
(直接会場へお越しください。)

第 1 部 講演会 11:00 ~ 12:15 (10:30 開場)

「18歳選挙権と私たちの課題」

講師 上智大学教授 田中治彦氏

プロフィール

1953 年生まれ。岡山大学、立教大学を経て、現在、上智大学総合人間科学部教育学科教授。特定非営利活動法人開発教育協会前代表理事、日本 Y M C A 同盟専門委員。専門は青少年の社会教育、国際教育。著書に『国際協力と開発教育』（明石書店）、『多文化共生社会における E S D ・ 市民教育』（上智大学出版）、『若者の居場所と参加』『ユースワーク・青少年教育の歴史』（東洋館出版社）、等。



© 2015 Universal Studios. All Rights Reserved.

第 2 部 映画会 13:30 ~ 16:00 (13:00 開場)

① 選挙クイズ

クイズに答えて選挙の知識を深めよう!!

連続正解者には
景品を用意して
います!!

② 映画『ミニオンズ』

大ヒット・アニメ「怪盗グルー」シリーズに主人公の部下として登場し、一躍人気者となったバナナが好きな謎の生物「ミニオン」を主演に大抜擢して贈るアドベンチャー・コメディ・アニメ。ミニオンたちが怪盗グルーと出会うまでの知られざる物語がコミカルに描かれていく。

★第 1 部第 2 部で入れ替えを行います。どちらか片方の参加も可能です★

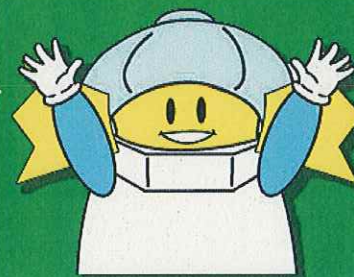
日にち 平成 28 年 2 月 20 日 (土)

時間 11:00 ~ 16:00

◇会場 磯子区民文化センター杉田劇場 ※JR 根岸線新杉田駅徒歩 3 分
(磯子区杉田 1-1-1 らびすた新杉田 4 階)

◇定員 310 名 (先着順)

◇お問い合わせ 磯子区役所総務課統計選挙係
〒235-0016 横浜市磯子区磯子 3-5-1
Tel 045-750-2317 Fax 045-750-2530



横浜市選挙キャラクターイコット Jr.

主催：磯子区明るい選挙推進協議会

民児協いそご



特集 平成28年は民生委員・児童委員、主任児童委員一斉改選の年です!!

「一斉改選」とは…

一斉改選は3年ごとに行われ、全ての民生委員・児童委員、主任児童委員の改選を行います。平成28年11月30日にて3年の任期が終わり、新たに12月1日の委嘱に向けた一斉改選が行われます。横浜市の場合、民生委員・児童委員は約4,000人、主任児童委員は約500人を委嘱します。磯子区では230名の委員が改選となる予定です。



平成25年12月1日に行われた磯子区民児協一斉改選の様子

Information / お知らせ

平成27年12月1日付で磯子区民生委員児童委員協議会屏風ヶ浦地区が二つの地区に分割しました。地区名は以下となります。

旧地区名 屏風ヶ浦地区	→	新地区名 屏風ヶ浦第一地区 屏風ヶ浦第二地区
----------------	---	------------------------------

新年のご挨拶

◆磯子区長 小林 正幸



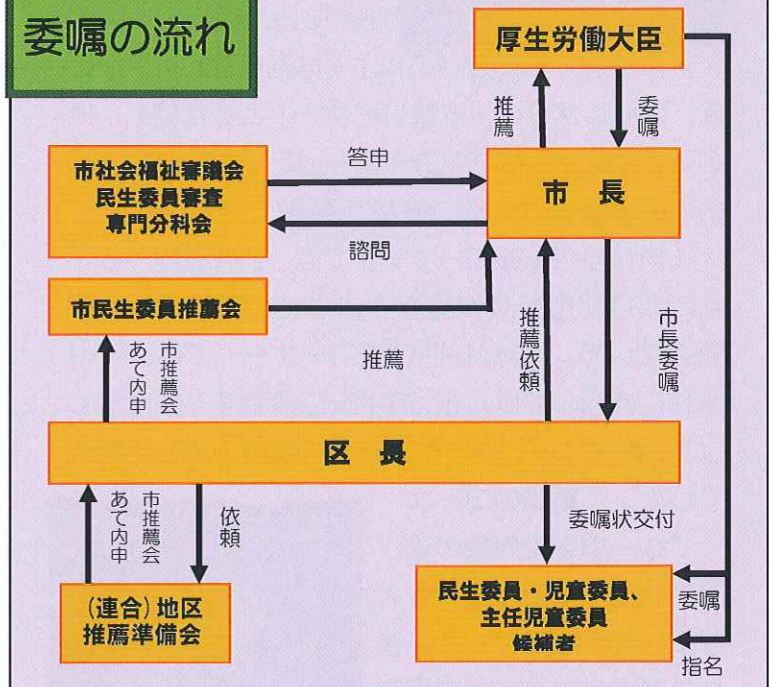
明けましておめでとうございます。磯子区長の小林です。民生委員・児童委員、主任児童委員の皆様には、ひとり暮らし高齢者への見守り活動や子育て支援等、地域福祉の様々な分野でご尽力いただき誠にありがとうございます。

磯子区では「地域の人たちとともに暮らすやすま・いそご」を基本目標としております。この目標に向け区としても民生委員・児童委員、主任児童委員の皆様とともに、様々な活動に積極的に取り組んでまいりますので、ご協力お願いいたします。

区民の皆様におかれましては、磯子区の民生委員・児童委員、主任児童委員の活動について、より一層のご理解とご協力をいただきますよう、お願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈りし、年頭のあいさつといたします。

委嘱の流れ



候補者の選出にあたり、区長は、自治会町内会長へ地区推薦準備会(連合地区推薦準備会)の結成を依頼します。地区推薦準備会(連合地区推薦準備会)は、民生委員としてふさわしい候補者を選出し、区長を通じ市民生委員推薦会に推薦します。

市民生委員推薦会は候補者を審議し、市長に推薦します。市長は市民生委員推薦会から推薦された候補者について、市社会福祉審議会民生委員審査専門分科会の意見を聴きます。そして市社会福祉審議会が諮問された候補者について審査し、適任者を市長に答申した後、厚生労働大臣に推薦します。(民生委員法の規定より)

◆磯子区民生委員児童委員協議会 会長 小宮山 滋



あけましておめでとうございます。三年間が一刹那のように過ぎ去り、本年は一斉改選の年です。また私達民児協の活動も100年を迎える前の年です。過去の出来事を思い浮かべ、それらを礎にしてこれからの未来へ向かう大事な年になる思いが致します。

生活様式がどの様になっても人の心は変わることは無いでしょう。支えあいも全て心のつながりが原点です。温故知新を胸に改選をお迎え下さい。皆様の健康をお祈りいたします。

- ・特集 平成28年は民生委員・児童委員、主任児童委員一斉改選の年です!!、新年のご挨拶…1
- ・磯子まつりに参加しました!!、平成27年度磯子区民児協全体研修、主任児童委員「ティンカーベル」活動紹介…2、3
- ・地区活動紹介、主任児童委員活動紹介(洋光台編)…4

地区活動紹介

こんにちは！さようなら！
でスタートする学校パトロール
杉田地区 鈴木 博幸

学校パトロールでは元気な子供達の声が返ってこてもうれし気持ちになります。

私の担当は下校時です。交通整理、時には子供同士の喧嘩の仲裁、また泣いて「ネンゴ」どうしたの?と話を聞いたりして、学校周辺にも注意しています。今では放課後も子供達の行動に目が向くようになり、公園で遊んでいる子、路上でふざけ合っている子など、危険と思う事には一言、声をかけるようになります。

保護者と一緒の時に子供から声をかけられ、親は一瞬、怪訝な顔をしますが、その後は笑顔で挨拶してくれます。これは一年生の入学後に必ずある光景です。私達が学校パトロールを始めた当時の子供達も、今では立派な高校生や大学生になりましたが必ず外で会っても挨拶してくれます。

たくさんのお出合いに感謝し、これからも子供達の笑顔を見守っていききたいと思えます。



栗木町内会の老人会は100名近くの会員さんがいます。新年会一月十五日、総会四月十五日、敬老会九月十五日、と年3回の大きな事業の他、ゲートボール大会、区老連の演芸大会などに参加しています。

栗木クラブ(栗木町内会)
上笹下地区 鈴木 いさ代

町内会での催しではカラオケ、踊り、手品等たくさんあり、高齢者の方のお元氣な様子を見ても地域の人がたくさん関わっています。



9月26日(土)、菱興マンション自治会の敬老食事に遠藤民児協会長と参加しました。当日は、秋の趣きの集會室に高齢者等20余名が参加しました。高齢者に喜んでもらえるよう工夫と思いのこもった、委員手作りの美味しいお弁当をいただきながら、懐かしい故郷のこと、戦中、戦後の暮らし、そして頑張ってきた日々の経験が今も充実感とともに活きていること等、皆で思い出話に花が咲きました。

アットホームな敬老食事会
洋光台地区 野口 日出子

主任児童委員活動紹介(洋光台地区編)

洋光台地区には、小学校・中学校を始め、幼稚園、保育園等様々な施設があります。2名の主任児童委員は、それら関係機関のパイプ役として活動しています。又、町内会や、南部児童相談所、区役所等とも連携し活動しています。



改めて考えてみると、活動の幅が広く、関わる方々の多いことに驚きます。その中で、地道に活動に参加し、地域の方々との顔の見える関係作りに務めていくことが、活動の基礎になると考えています。これからも洋光台に育って良かったと思ってもらえるように、子ども達と関わっていききたいと思っています。

主任児童委員 溝口 早苗

編集後記

新年おめでとうございます。昨年は集中豪雨の多い年で、あちこちで災害がありました。被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

今年も色々忙しい年になると思いますが、また新たな気持ちで委員一同頑張りたいと思っております。

広報委員長 北川 久仁子

広報委員

- 根岸地区 松田温枝 滝頭地区 北川久仁子
- 向村地区 齋藤康子 磯子地区 金子明子
- 汐見台地区 萩原良夫 屏風ヶ浦地区 品田恵子
- 杉田地区 野崎美喜江 上笹下地区 両角律子
- 洋光台地区 溝口早苗 <小宮山滋 吉田敏一 遠藤洋子>

磯子まつりに参加しました！！

手作りむかし遊びひろば



9月27日に開催した磯子まつりに民生委員・児童委員、主任児童委員が参加しました。

「手作りむかし遊びひろば」では万華鏡、折り紙こま、わらじ作りの「体験コーナー」とこま回し、けん玉の「むかし遊びのコーナー」に分かれ、約360余人の来場者と一緒に48人の委員が活躍しました。

「物作りの体験コーナー」では、子供達が一心不乱に取り組む姿や作品を完成させた時の笑顔が印象的でした。「むかし遊びのコーナー」では、子供達がこま回しやけん玉、お手玉に挑戦する姿に混じって、喜々として楽しんでいる父親達の姿も印象的でした。

万華鏡のコーナーでは、小学生対象の為、出来なかった幼稚園児数人が寂しそうな顔をしていましたが今年も殆どの来場者は満足げに帰っていきました。



滝頭地区民生委員 黒澤 博

第34回磯子まつりに本年度も磯子区民児協が「手作りむかし遊びひろば」「キャッピーを探せ！！」を出店し、参加しました！！

キャッピーを探せ！！



～子どもたちの笑顔がいっぱい磯子まつり～

今年も主任児童委員は小学生を対象としたスタンプラリー「キャッピーをさがせ！」を開催しました。



『「オ〇ジ〇〇ン」の〇には何が入るかな？』子どもたちは、様々な催しで賑わう区役所のロビーで4つのポイントを探し出し、1字ずつスタンプをもらって答えを完成させます。答えは「オレンジリボン」、児童虐待防止運動のシンボルマークです。

ロビーには虐待防止啓発のキャラクター「キャッピー」も登場し、子どもたちは大喜びでした。

参加者250名程、たくさん子どもたちが素敵な思い出を持ち帰りました。

汐見台地区主任児童委員 金重久美子

主任児童委員「ティンカーベル」活動紹介

平成24年に第1回がスタートしたティンカーベル活動も今回で17回になりました！！今回は今までの活動の一部をご紹介します。



ティンカーベル第1回 みんなの大好きなアンパンマンだよ H24.7.23 第1回 洋光台地域ケアプラザ

磯子区主任児童委員キャラバン隊 **ティンカーベル** は… 磯子区の主任児童委員で結成するグループです。親が集まるひろばなどに出向いて手あそびしたり歌ったりしながら、それぞれの地域で、顔の見える関係づくりを目指します。みなさんの笑顔に会える日を楽しみにしています。

洋光台第二保育園のみなさんと一緒にクリスマス！！ H24.12.21 第5回 洋光台第二保育園

今までのティンカーベル活動

- | | | |
|------------|-------------------|-------|
| 第1回 7.23 | 洋光台ケアプラザ | 平成24年 |
| 第2回 8.1 | 乳児院「デュナミス」 | |
| 第3回 11.12 | 育児サークル交流会（いそピヨ） | |
| 第4回 12.1 | にこにこⅡ（上笹下地域ケアプラザ） | |
| 第5回 12.21 | 洋光台第二保育園 | |
| 第6回 1.18 | ブーケ（杉田台自治会館） | |
| 第7回 4.23 | いそピヨ | 平成25年 |
| 第8回 6.21 | 汐見台ママ会 | |
| 第9回 11.25 | 育児サークル交流会（いそピヨ） | |
| 第10回 1.31 | 杉田・上笹下こそだてフェスタ | |
| 第11回 10.1 | 磯子ママ会 | 平成26年 |
| 第12回 11.17 | いそピヨ | |
| 第13回 1.30 | 杉田・上笹下こそだてフェスタ | |
| 第14回 2.20 | 汐見台ママ会 | 平成27年 |
| 第15回 7.10 | デュナミス・誠心学園 | |
| 第16回 10.13 | にこにこⅡ（上笹下地域ケアプラザ） | |
| 第17回 11.19 | 根岸・滝頭・岡村地区子育てフェスタ | |

わたしアンパンマン大好き！ H27.10.13 第16回 にこにこⅡ



デュナミスのみなさん いっしょに遊ぼうね！ H24.8.1 第2回 乳児院「デュナミス」

みんなでキューリッップ うたったよ！ H27.2.20 第14回 汐見台ママ会



今日も大盛況！！ これからもどうぞ よろしくね H27.11.19 第17回 根岸・滝頭・岡村地区子育てフェスタ



平成27年度 磯子区民児協全体研修

全体研修に参加して

本年度の民児協全体研修は9月13、14日に静岡県で実施されました。14日に視察した「ねむの木学園」では身体障害者養護施設や子供たちが描いた絵を展示する美術館等がありました。

訪れた時は「宮城まり子」園長は用務で東京に行かれて不在でした。お話を聞けるのを期待していたので残念でした。

職員の説明では成人した人達が引き続き教育を受けることができ70歳以上の方も居られると聞き驚きました。美術館に展示されていた絵には感動がいっぱいでした。

宮城さんは『だめな子なんかひとりもない』という思いで活動を続けているそうです。

根岸地区民生委員 浦崎 虎男



園内にて話を伺う様子



ねむの木学園の中庭

ねむの木学園の概要

ねむの木学園は、女優・宮城まり子さんが1968年に設立した日本で初めての肢体不自由児のための養護施設です。その他、施設の子供たちのための学校（ねむの木養護学校）、大人になった子供たちのため、身体障害者療護施設（ねむの木・のどかな家）、吉行淳之介文学館、ねむの木こども美術館（どんぐり・ねむの木緑の中）、三軒のこどものお店、喫茶 MARIKO、の施設などを総称して「ねむの木村」といいます。

脳卒中市民啓発キャンペーン講演会



当講演会は
よこはま健康
スタンプラリー
対象事業です。

脳卒中に 負けないために

平成28年3月5日(土)

13:30~16:00(12:30開場)

関内ホール 入場無料・事前申込不要

第1部 13:30~14:15 基調講演



「脳卒中で倒れないために

~今、あなたにできること~」

広島大学大学院脳神経内科学教授

松本 昌泰

第2部 14:30~15:15 パネルディスカッション

広島大学大学院脳神経内科学教授

作曲家

脳卒中・神経脊椎センター病院長

脳卒中・神経脊椎センター副病院長

消防局救急課救急救命士

松本 昌泰

服部 公一

山本 勇夫

城倉 健

池谷 稔



第3部 15:30~16:00 横浜市消防音楽隊 コンサート



<お問合せ> 横浜市立脳卒中・神経脊椎センター総務課

横浜市磯子区滝頭1-2-1 TEL:753-2500 FAX:753-2859